



【坂口さん将来の抱負】

早稲田大学 創造理工学部 環境資源工学科 4年 古井研究室所属の坂口太一です。

この度は、名誉ある環境資源工学会の奨学生として採用していただき、大変光栄に存じます。ここまでご指導、ご支援していただいた方々に深く感謝申し上げます。

私は現在、CCS（二酸化炭素回収・貯留）の挙動予測シミュレーションに関する研究をしています。世界全体の大きな課題である地球温暖化を防ぐためには、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素をはじめとする温室効果ガス排出の削減が必要です。そこで、CCS は大気中の二酸化炭素量を直接的に減少させることができる唯一の技術として注目されています。しかし、CCS の問題点として、地下に貯留した二酸化炭素の漏出リスクや貯留による誘発地震のリスクが挙げられ、これら各種リスクを最小限にするには二酸化炭素の挙動予測シミュレータの存在が不可欠です。私の研究では、不均質層に対する二酸化炭素の挙動予測シミュレータを開発し、各種リスクを解析することで安定的な CCS の実現に少しでも貢献することを目的としています。

今後も、研究活動をサポートしてくださる多くの方々、そしてこの素晴らしい環境に感謝し、研究活動に取り組んでいきたいと思っております。この度は誠にありがとうございました。